

脇 接着とレジンの流儀

宗弘

有意性と問題回避する基本テクニック

ただか25年程度ではあるが私の臨床経験において失活支台歯は、二次カリエスや咬合性外傷等の原因で抜歯に至る可能性が高いと実感している。

とりわけ日本人は、骨格や歯列に異常があるという条件下で修復治療が行われる場合が多く、それ故に咬合や清掃性に対するリスクが修復治療後にも残ることが多い。

それに加えて、精度の高い修復物を保険診療の元では製作しづらいということもあげられるが、金属材料を合着するという考えに於いて多くの健全残存歯質を削除せざるをえなかった事も大きな要因であると考えられる。現在では、オールセラミックス・コンポジットレジンの物性や象牙質接着の向上により接着修復が確立され広く臨床の場で用いられるようになってきた。

可及的に健全歯質を残し修復材料と歯質を一体化させることができる接着修復治療はその予知性において患者・術者双方にメリットがある術式であると考えられる。

しかし、接着修復治療はテクニカルエラーによる失敗が顕著であるが為に従来の合着修復からの変革には敬遠されがちであることは否めない。

今回の講演においては、自らの臨床例を用いて接着修復治療のコンセプトと失敗を回避する為のチェアサイドでの勘所をお話したい。



日時：2016年

5月22日(日) 10:00~15:00

受講料：¥10,000 ※昼食付・消費税込みの料金です

定員：40名

会場：香川県社会福祉総合センター 7F 第一中会議室

〒760-0017 香川県高松市番町 1-10-35

TEL: 087-835-3334 FAX:087-835-4777

時間：10:00~12:00 講義(接着)

12:00~13:00 昼食

13:00~15:00 講義(レジン積層充填・研磨テクニック)+講師デモンストレーション



[講師]

脇 宗弘 先生

Munehiro Waki

略歴

大阪市開業

1965年生まれ

1990年 大阪歯科大学卒業

約2年半の勤務の後

1992年 大阪市阿倍野区にて脇歯科医院開業

SJCD 会員

阿倍野歯科医師会 常務理事

阿倍野区学校歯科医会 監事

大阪市立晴明丘小学校 学校歯科医

有名メーカー及びスタディーグループのインストラクター多数

●受講申込書にご記入頂き、マルミ歯科商店・香川営業所まで FAX(087-842-1838)していただくか、担当営業までお渡しください●

【お振込先】百十四銀行 伏石支店 / 口座番号：普通預金 0356225 / 口座名：株式会社マルミ歯科商店 (振込手数料はご負担ください)

ご入金の確認を持ちまして、正式なお申込み完了とさせていただきます。セミナー開催日間のキャンセルによる返金はいたしかねますのでご了承ください。

「脇 宗弘 接着とレジンの流儀 有意性と問題回避する基本テクニック」 受講申込書 (5月22日開催)

医院名	医院住所
お名前	電話番号・FAX 番号

主催



株式会社 マルミ 歯科商店

<http://www.marumi-dentalinc.com>

協力

ULTRADENT JAPAN 株式会社

<http://www.ultradentjapan.com>